

認知症基本法および認知症施策推進基本計画を受けた取組と課題

1. 主な取組

○第25回日本認知症グループホーム全国大会

・令和6年10月16日、17日開催（広島国際会議場）1,260名参加

・認知症基本法の成立を踏まえ、

「きんさい、広島！認知症グループホームサミット ～これからの「幸齢社会」を語ろう～」をテーマに開催

（主なプログラム）

・特別講演「認知症がくれた贈り物」

講師 映画監督 信友 直子 氏（映画「ぼけますから、よろしくお願いします。」監督）

・教育講演「認知症予防を目指した多因子介入研究（J-MINT）と社会実装」

講師 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター研究所長 櫻井 孝 氏

・シンポジウム「認知症グループホームサミット ～認知症の人とともに「幸齢社会」に向けて～」

認知症当事者 橋本 康男 氏

公益社団法人認知症の人と家族の会広島県支部 相談役 村上 敬子 氏 ※共に生きともに歩もう認知症

社会福祉法人呉ハレルヤ会 理事長 里村 佳子 氏 ※認知症の人の尊厳を守るケア

広島県地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長 小山 峰志 氏 ※地域で暮らし続けられるには

広島市健康福祉局高齢福祉部 部長 高村 省三 氏 ※広島市の認知症に関する取組について

座長

医療法人社団知仁会 メープルヒル病院 院長 石井 伸弥 氏

・分科会・ポスターセッション（99演題）

* 入居者が畑で育てた野菜を地元の農産物直売所に出荷・販売することで社会参加活動に結び付けた事例

* 入居者が作成した雑巾を地元の中学校に寄付することで入居者の「力」の活用を地域貢献に結び付けた事例

* 認知症カフェを通じて、入居者と地域住民の交流の場を設け、認知症への理解の増進を図った事例 など

認知症基本法および認知症施策推進基本計画を受けた取組と課題

○各支部における研修会の開催

(岡山県支部) ※オレンジパートナー実行委員会と共催

令和7年2月19日開催「誰もが安心して認知症になれるまち 一安心しやすい環境づくりを目指して」

ゲスト 丹野 智文 氏

(埼玉県支部)

令和7年5月24日開催「認知症基本法の各地域での具体化と認知症グループホームでの実践への期待」

講師 社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター センター長 栗田 主一氏

(岐阜県支部)

令和7年7月31日開催「ひと足先に認知症になった、私からのメッセージ (若年性認知症当事者様ご講演)」

講師 さとう みき 氏

○グループホームケア実践士研修の開催

- ・グループホームの特性を活かした認知症ケアの専門性を身につけること等を目的として、グループホームケアに特化した協会独自の資格認定制度「グループホームケア実践士」研修を平成29年度より開催

(合計修了者数216名)

(令和6年度)

令和7年1月10日～2月20日 ブロンズ級研修開催 修了者数31名

令和7年2月4日～3月12日 プラチナ級研修開催 修了者数9名

○グループホーム認知症施策検討特別委員会の設置

- ・認知症の人の尊厳を保持しつつ希望をもって暮らすことができる共生社会の実現に向け、地域共生社会における認知症ケアの拠点として、今後とも認知症グループホームが果たす役割・機能を保持していくため総合的な観点から認知症施策の政策提言を検討する。

相談役 社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター センター長 栗田 主一 氏

委員長 社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター 研修部長 中村 考一 氏

2. 主な課題（今後の取組）

○認知症グループホームの入居者の本人発信・社会参加活動の推進

これまでも認知症グループホームでは「新しい認知症観」に立った取り組みを行ってきたが、認知症施策推進基本計画を踏まえ、今後は、

- ・ チームオレンジ研修会等へ入居者が講師として参加することの支援
- ・ 「認知症希望大使」など当事者の声を発信する活動への参加の支援
- ・ 認知症カフェ等における入居者によるピアカウンセリング等の実施
- ・ 本人の特技を生かした有償ボランティア等への参加の支援
- ・ 農作業、公園清掃、防犯パトロール等の社会参加活動の促進
- ・ 若年性認知症の方のグループホームの職員としての就労支援

など、認知症の人が生きがいと希望を持って、自分らしく、仲間等とつながりながら、主体的に暮らし続けることができるような支援の普及に一層取り組んでいく。

○地域における認知症ケアの拠点としての取組の推進

認知症グループホームは「地域における認知症ケアの拠点」としての役割が期待されており、認知症施策推進基本計画を踏まえ、引き続き、地域や事業所の特性に応じ、

- ・ 小・中学校向け認知症サポーター養成講座
- ・ 認サポ交流拠点
- ・ 認知症カフェ
- ・ 認知症伴走型支援事業
- ・ 地域包括支援センターのランチ

など、地域における認知症ケアの拠点としての取組の普及を推進していく。